

輝く看護

～細やかな心配りで
患者さんをサポート～



現在、市立病院では約300人の看護職員が勤務しています。看護職員は医師などの医療スタッフとともに、患者さんやその家族に対して、より高いレベルの医療サービスを提供できるよう努めています。今回は医療スタッフの中でも患者さんに一番近い存在である看護職員に、普段心がけていることや看護のやりがい、喜びについて伺いました。

緊張した環境の中にも 看護の喜びがあります

6階西病棟 看護師長 森橋 明代さん

重症の患者さんが 占める 脳神経外科病棟

森橋さんが勤務する6階西病棟は脳神経外科・歯科口腔外科・耳鼻咽喉科の患者さんが入院されている病棟。そのうち約7割が脳神経外科の患者さんです。脳神経外科の場合、1か月に15名以上の患者さんが手術や病状悪化のため病棟とICUとを移動しており、重症患者さんが多いのが特徴です。

急性期から 慢性期まで 細やかな心配りを

6階西病棟はA・Bの2チームに分かれて看護を行っています。Aチームは人工呼吸器を装着していたり、あるいは2時間ごとに呼吸、血圧、脈拍などのバイタルサインを観察しなくてはならない重症患者さんの急性期看護を行っています。



「このような患者さんの看護では、いのちを守る事が最優先となるため、心電図のモニターを見ながら呼吸状態や表情に注意しなくてはなりません。患者さんは言葉を発することができないからです。このため、患者さんに優しく声をかけ反応を見極め、看護を行っています。目を閉じ反応がない場合でも健康な方に話しかけると同じように声をかけています」

また、Bチームは状態が安定し急性期から回復した患者さんの機能訓練や日常生活の援助を目的とした看護をしています。「患者さんが何かできた時には、患者さんと共に喜び合い、励ますことで患者さんご本人やご家族が明日への希望が持てるような関わりを心がけています」

脳血管障害で入院された患者さんの場合、全く

ご家族の方にも 心のケアが必要

脳血管障害で入院された患者さんの場合、全く

障害がなく退院できる方はほんの一握りで、多くの患者さんは後遺症が残るため、障害を持ち続けながら生活をしながらはなりません。そのため、患者さんだけではなく、介護するご家族も落ち込んでしまうことがよくあり、ご家族の方にもきめ細かな心の看護を実践しています。

看護の喜び

このような厳しく緊張した医療現場で看護をしながらも、「発語がなかった患者さんが言葉を発したり、笑顔が見られたりするなど、小さな変化が私たちの喜びややる気

5人の子どもたちと患者さんのおかげで今の私がある

外来 副看護師長 浅井 和江さん

子どもたちの 協力があってこそ

小学1年生から中学3年生まで5人の子どもを育てながら看護の仕事に情熱をもって取り組む浅井さん。

子どもたちが仕事に理解を示してくれていて、会議等で夜遅くに帰宅しても子どもたちが嫌な顔をせず「おかえり！」と笑顔で迎えてくれるので、仕事の疲れが一気に吹き飛んでしまうとか。

「思春期の悩みや小さい子なりの悩みがあると思うのですが、子どもたちがお互いにそれぞれ助け

認定看護師として 活躍の幅を広げたい

外来 看護師 風巻 裕子さん

先月、皮膚・排泄ケア認定看護師に合格した風巻さんは、家族に褥瘡(床ずれ)が発生したときに、認定看

護師が行うスキンケアによって褥瘡が見るうちによくなっていくのを目標にしたりしたことが認定看護師を目指したきっかけでした。

育児をこなしながら、職場や家族の協力を得て研修に行き、夢だった認定看護師試験に合格。

「今まで学んだ専門知識や技術を用いて、患者さんの創傷、ストーマ、失禁ケアに生かせるようさらに努力していきたいです。また、意欲をみせていました。」



患者さんの 存在の大きさ

そして、もう一つの人生の感動は患者さんの存在です。以前に取得した「糖尿病療養指導士」という専門資格をきっかけに多くの患者さんと話す機会をいただいたそうです。

今年の初めに患者さんと一緒に糖尿病の研修会に参加したときに「糖尿病の患者さんのつらさや痛み、悲しみが全然わか



合って成長していく様子を見てみると、なんて素晴らしいことだろうと子どもたちに感心しつつ感謝しています」

「長い人生の中でそのとき会った人との関わりは瞬にすぎません。しかし、たとえ一瞬でも私には多くの患者さんと交わった会話が心に残っています。私の財産の一つになっています。これからはそんな関わりを大切に、苦しいことやつらいことも楽しさや喜びに変えて、看護という仕事を続けていきたいです」と話してくれました。

人との関わりを 大切にしたい

患者さんと接するとき、

愛する子どもたちと接するとき、職場のスタッフや友人と話すとき、誰と向かい合うときもその関係を大切にしていく浅井さん。